

令和7年度「食の安全に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

今回のアンケートの結果を参考に、今後も食品衛生や食品表示に関する知識の普及啓発を行っていきます。また、今後の横浜市食品衛生監視指導計画を作成する際の参考資料として活用します。

2 アンケートを実施した感想

Q2及び3の令和7年8月に横浜駅みなみ通路にて実施した啓発事業の質問では、「ア（この期間に横浜駅みなみ通路を）通った」と回答を選択した方のみ質問したところ、約50%の方が動画やポスターを見たという回答いただきました。多くの方の目に留まっていたことは所管課にとって新たな発見であり、今後、動画やポスター等を掲出する場所を考える際の参考となりました。

Q13では、「次のイラストを使用した食品表示の動画を見たことがある」と回答したのは約5%に留まりましたが、Q14で見たことがある方のみ質問したところ、横浜市営地下鉄車内ビジョンや横浜市公式YouTubeで見たという回答が多い結果となりました。どのような場所や媒体等であれば、広告を知る機会になるかについて、参考となる結果が得られました。また、Q15、16では、動画を見た感想やご意見を伺うことができました。これらを踏まえ、今後の啓発方法の参考資料として活用していきます。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。
食の安全と食品表示に対する貴重なご意見を多数いただき、大変参考になりました。
市民の皆様の食の安全・安心を確保するため、今後も食品衛生業務に努めていきます。

担当：医療局食品衛生課

ヨコハマeアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。